



～ 秋は何色？ 木の実 黄葉 白い風 ～

今月は ガマズミ(莢蒾)



もし見つかったら  
比べてみよう  
ミヤマガマズミ(深山莢蒾)  
コバノガマズミ(小葉莢蒾)

レンブクソウ科がマズミ属  
(旧分類ではスイカズラ科)

森に秋色を探そう

1. 樹木・草本の果実の色

- 赤—アオハダ, モチノキ
- 黄—ズミ
- 青—サワフタギ, アオツツラフジ

2. 始まる紅葉

- ウルシ科
- バラ科サクラ属
- カキ など

3. 林床にキノコいろいろ

森の再生役

4. 暑さが去ったので 葉の繁りが収まるので  
木の実熟すので 野鳥たちのすがた

5. 草木染めの世界

原料と媒染

紫は灰さすものぞ 海石榴市(つばいち)の  
八十(やそ)の街(ちまた)に 逢へる子や誰れ  
万葉集 巻12 作者不明

6. 四季を表す色

青春 朱夏 白秋 玄冬

石山の石より白し秋の風  
芭蕉「奥の細道・那谷寺」

名前のいわれ

スミ←染め

=「すが(菅)の実」説: 牧野富太郎「植物記」

真鳥(まどり)住む 卯名手(うなて)の神社  
(もりの)菅のみを 衣(きぬ)に書き付け  
服(き)せむ児(こ=女(をんな)もがも  
万葉集/巻7 作者不明

妹がため 菅の実摘みに 行きし吾  
山道に感ひ この日暮らしつ

同上 柿本人麻呂

莢蒾=キョウメイ→転じる

神つ(の)実

鎌の柄に使う+酸っぱい実

大募集： 相生山現地案内人  
11月26日(月)と28日(水)午後  
ことしも名城大農学部環境科学科の  
調査実習に参加協力します。

アーカイブ	テーマ	主な観察対象
17.10.08	木の実・鳥・虫、森の秋を楽しもう	鷹・アケビ・ヌルデミミフシ
16.10.09	秋を確かめよう さわったり ひろったり かじったり 考えたり	
15.10.11	相生山のドングリを比べてみよう	コナラ・アベマキ・アラカシ
14.10.12	里山の雑木林に秋をたくさん見つけよう	くつつき虫アート

次回は 11月 11日(日)  
9:30~12:00

～深まる秋にどっぴり染まろう～  
相生山は立冬過ぎてからが秋本番です



最新情報 お届けします。  
コメント・拍手で 応援よろしく!

連絡先(古川)

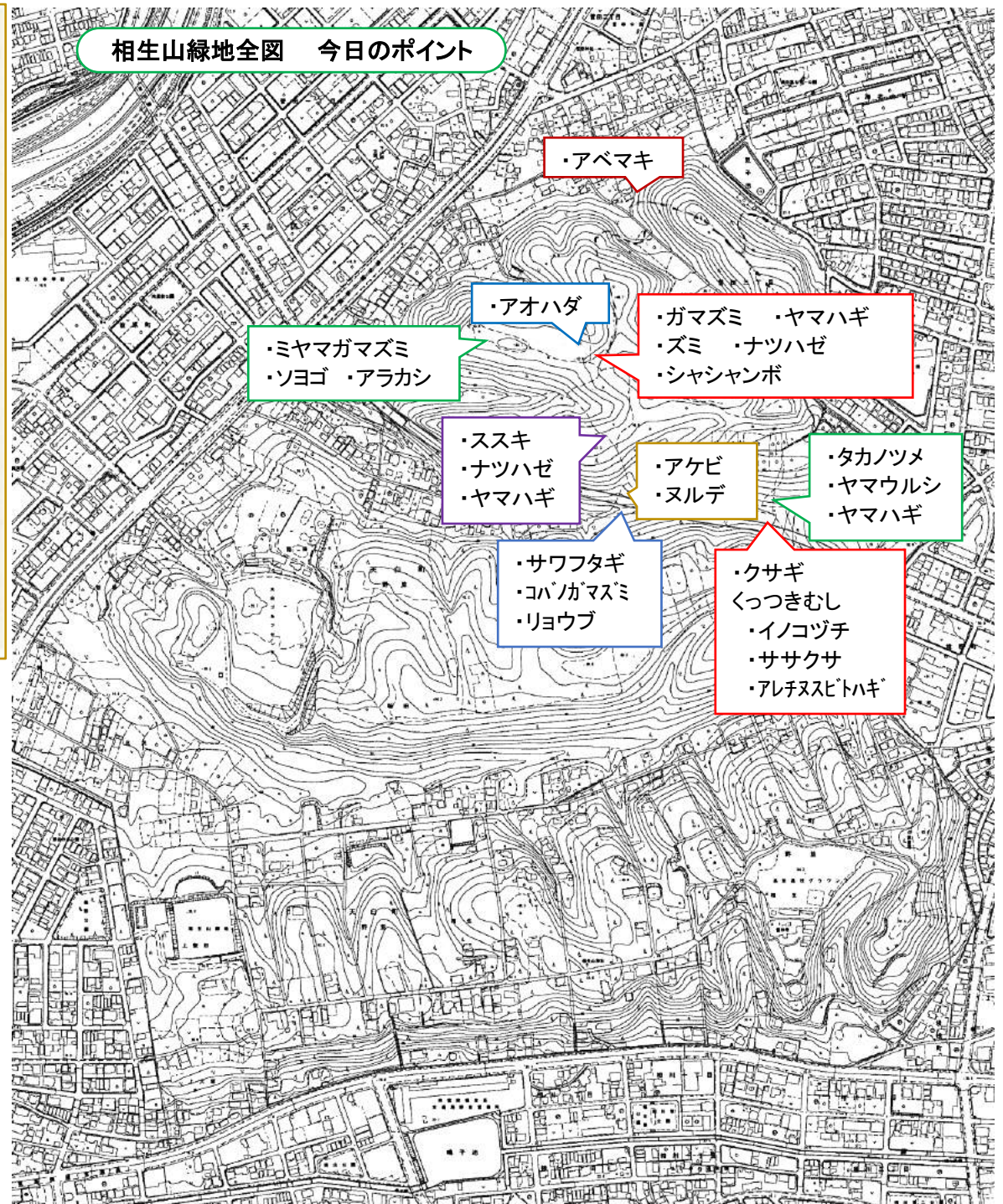
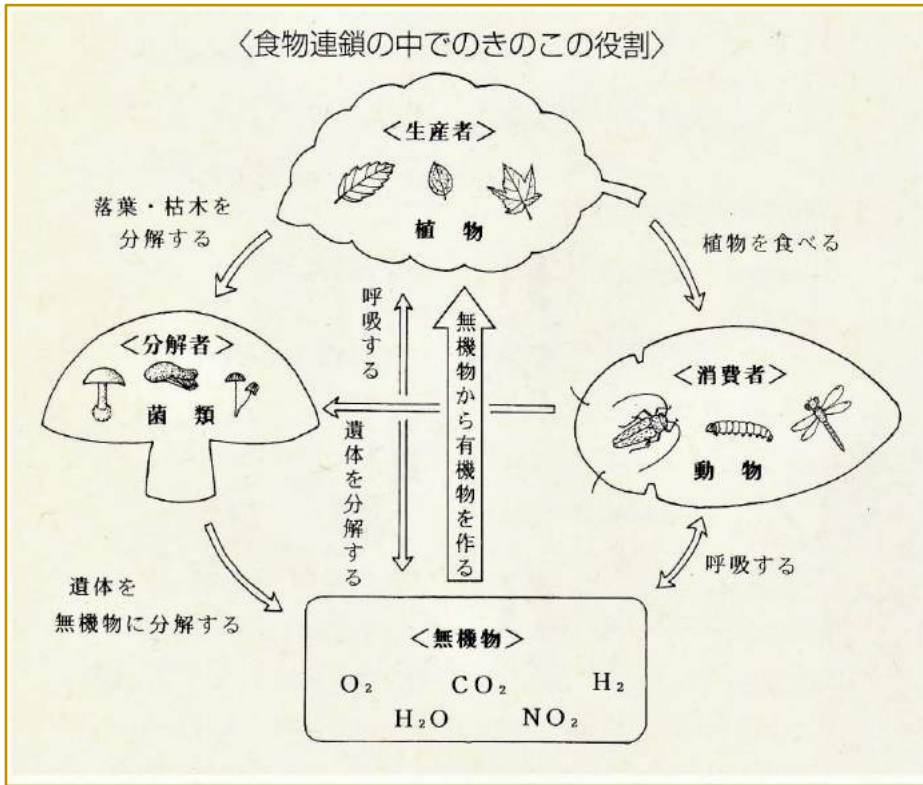
ケイタイ: 080-5124-6463

tell/fax: 052-821-6463

e-mail: viva\_forest@yahoo.co.jp

ホームページ: ラブリーアース検索

http://lovelyearth.info/



ヌルデ(白膠木)と虫こぶ



2018.10.12



2017.10.8

五倍子(ごばいし、ふし) = ヌルデシロアブラムシが寄生することによってできた虫こぶ。その形からミミ(耳)フシとも呼ばれる。

- ・乾燥させて粉にしたものが「五倍子粉(ふしこ)」、タンニンを豊富に含む。
- ・酢酸等に鉄を溶かした「鉄漿(かね)」と混ぜると、黒い染料になり、「お歯黒」の材料とした。